



7月28日～31日に開催されたPGAツアー「Rocket Mortgage Classic」にて、PING 契約トニー・フィナウ選手が優勝し、2週連続で勝利を収めました。

大会初日に8アンダーで首位に立つと、上位をキープしたまま、首位タイで迎えた最終日、6バーディ、1ボギーの「67」でプレーし、2位と5打差の通算26アンダーで優勝し、今大会GLIDE4.0 ウェッジでピンまでの方向・距離をピタッと決め、PLDパターの安定した転がりで27個のバーディを獲得しました。次週のフィナウ選手の活躍に注目です。

注目ギア

GLIDE 4.0

スピン性能と寛容性に優れたGLIDE4.0 ウェッジは、自分に合ったライ角で飛距離・方向性もピタッと決まる！



50度 S グラインド

56度 S グラインド



※写真「Thailand PGA」提供

注目ギア

GLIDE 4.0



54度 EYE2 グラインド

58度 T グラインド

PING | 2021 PUTTER FETCH



7月28日～31日に開催されたタイPGAツアー「Singha Championship 2022」にて、PING 契約ガン・チャルンゲン選手が優勝しました。

2位と2打差の単独首位で迎えた最終日、5バーディ、3ボギーの「68」でプレーし、通算10アンダーで勝利を手にしました。打ち方、シチュエーションに合わせて選べる4つのグラインドから「EYE2 グラインド」と「T グラインド」を使用するチャルンゲン選手は、「GLIDE4.0 ウェッジはスピンも良く、コントロールもでき、グリーン周りのプレーに自信を持たせてくれます。」と言い、日本のファンに向けて「JGTO ツアーでも優勝できるように後半戦も頑張りますので応援よろしくお願いします。」とコメントしています。

トニー・フィナウ選手 クラブセッティング

ドライバー	G425 LST (9度)
アイアン	BLUEPRINT (#4～#9, PW)
ウェッジ	GLIDE 4.0 (50度 S, 56度 S)
パター	PLD ANSER 2D (プロトタイプ)

ガン・チャルンゲン選手 クラブセッティング

ドライバー	G400 MAX (9度)
FW	G400 (#7)
アイアン	i59 (#4～#9, PW)
ウェッジ	GLIDE 4.0 (54度 EYE2 / 58度 T)
パター	PING 2021 PUTTER FETCH